

小学校 算数

問題 4 (2)①

次の①・②の()には、どのような単位が入るでしょうか。

① ペットボトル1本分のお茶の量は、500()です。

【平成20年度】 通過率 45.5%
牛にゆうパック1つ分の牛にゆうの量 200()
【平成19年度】 通過率 79.6%
教室のそうじに使うバケツ1ぱいに入る水の量 6()

<経年比較>

年度	長さの単位	かさの単位	時間の単位	重さの単位	面積の単位
平成21年度		59.2% (ml)			62.6% (cm ²)
平成20年度		45.5% (ml)		92.3% (kg)	69.2% (m ²)
平成19年度		79.6% (ℓ)	85.1% (秒)		64.9% (m ²)
平成18年度	89.4% (km)		64.9% (秒)	86.1% (g)	

※ 数値は通過率、()内は正答

通過率 59.2%

平成18～21年度「基礎・基本」定着状況調査の結果をみると、かさ、面積については、長さ、重さと比較すると通過率が低く課題である。特に、かさの単位の ml を求める設問の通過率は、平成20年度・21年度ともに60%未満であり、定着が不十分である。

誤答1・2

dl または ℓ としている誤答が 23.9%

➡ ℓ, dl, ml それぞれの量感を意識させていますか？

主な誤答と無解答の割合(%)		
主な誤答	割合	
1	dl	13.3
2	ℓ	10.6
3	重さの単位	6.6
4	面積の単位	0.4
5	その他の単位	2.2
6	無解答	1.4

- 実際のかさの大きさを予想させ、実測との比較をする活動を取り入れましょう。
- ml, dl, ℓ の単位と身近なものの量とを結び付けて、実感を伴うような理解をさせましょう。

誤答3・4・5

重さ、面積などの単位を記述している誤答が 9.2%

➡ 学習したことを、その後の授業や日常生活の中で活用させていますか？

- 学習したことを、その後の算数の授業や他の教科の授業で活用させる指導を意図的に行いましょう。
- いろいろな単位を、日常の事象にもどして利用させる指導を十分に行い、定着を図りましょう。

